



学生の取り組み：



海



海はとても大切です



50%の酸素

25% CO₂排出

90% 余剰熱

99% 生物圏

90% の貿易商品

3 000 000 000

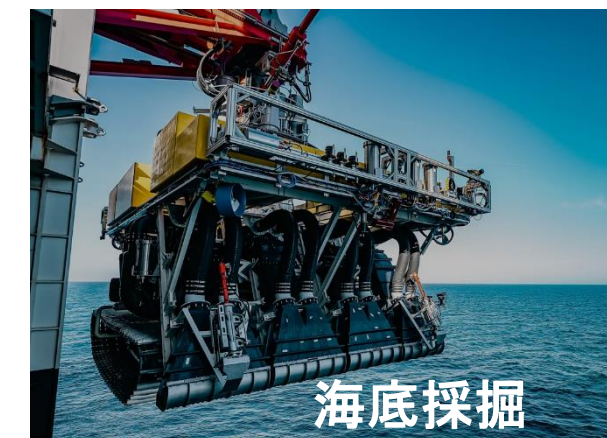
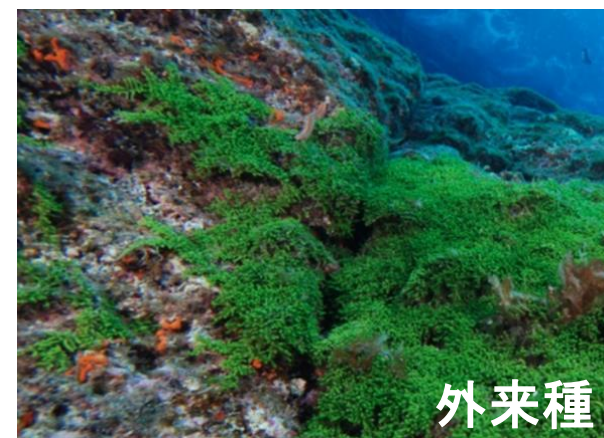
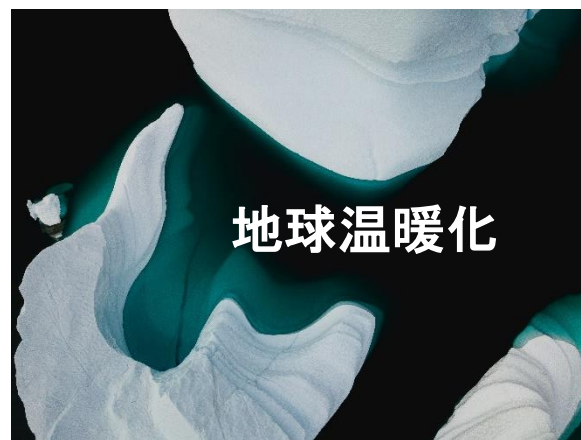
が直接海に依存しています

海洋危機

現在、海洋は次のような問題に直面しています：

気候危機と生物多様性の危機、前例のない速度での種の絶滅が進行しています。

海洋生態系に対する主な脅威は：



SDG 14 : 水の中の生命

国連の持続可能な開発のための2030アジェンダ

に含まれるのは、**17**の持続可能な開発目標(SDGs)で、世界的な課題に取り組みます。



目標14 :

水の中の生命

海洋や海、海洋資源を保全し、持続可能な形で利用して、
持続可能な発展を実現

すべてと関連



30×30グローバル目標



2016年

世界自然保護会議（ハワイ）

国際自然保護連合は加盟国に対し、2030年までに海洋の
30%を保護するよう求めています

2022年

国連生物多様性会議（カナダ）
昆明・モンリオール生物多様性枠組み
23の世界目標を策定
ターゲット3は、「**30×30目標**」：
2030年までに地球の30%を保護。



保護されているのは？

わずか
2,9%

の海洋が完全または高度保護区
です

BLUE
AZORES

2025年までに



海洋
保護区

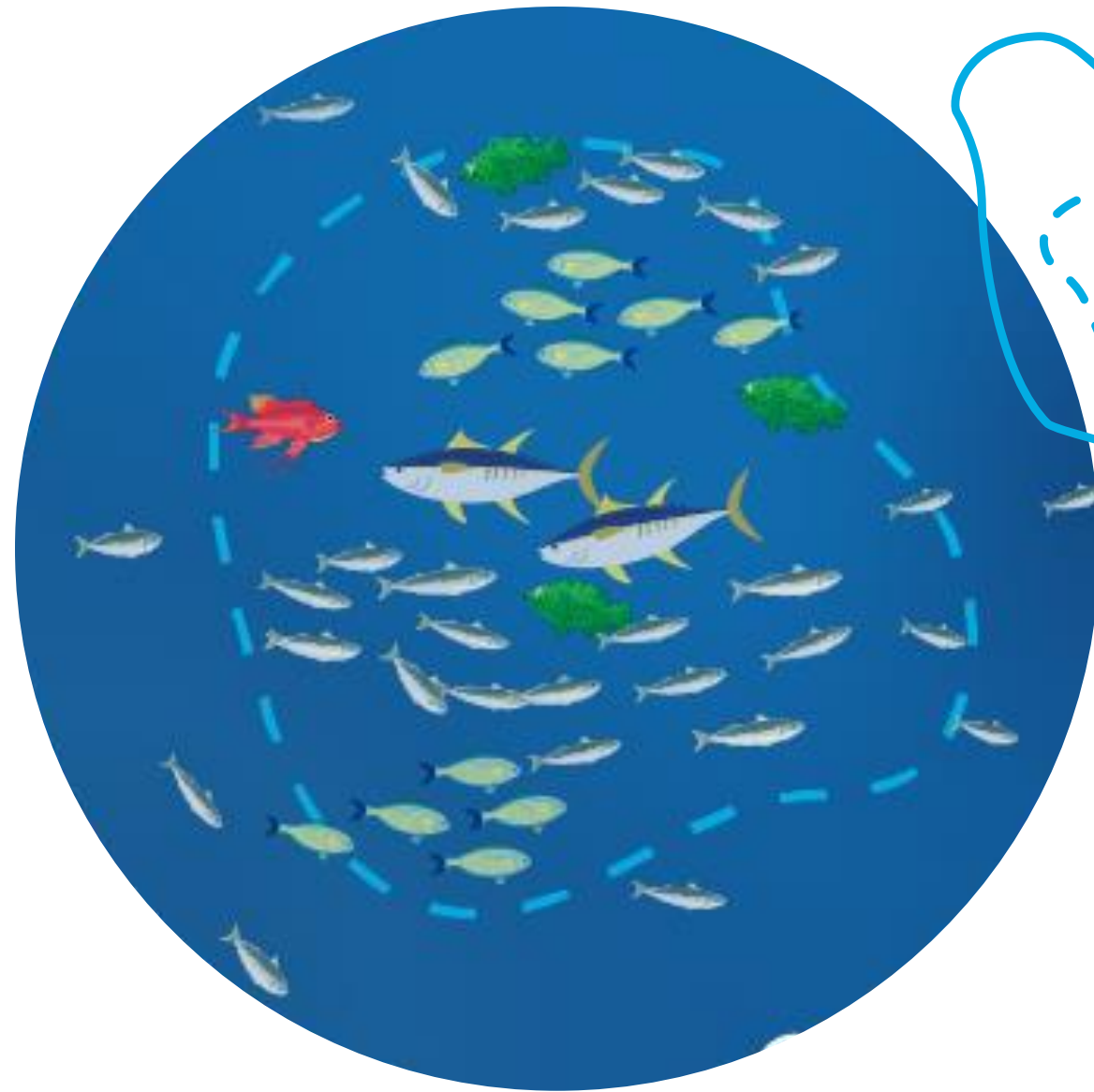
30%の目標には、まだまだ遠い道のりです！

Source: MPAtlas

海洋保護區



海洋保護区とは？

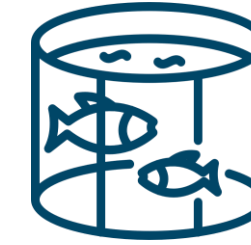


明確に定められた地理的区域で
潮位線より下にあり
人間の活動を制限する規則がある

どのような人間の活動が規制されますか？



採掘、探鉱、開発



養殖漁業



浚渫および投棄



漁業



錨泊



インフラ：例えば
養殖業、観光業、再生可能エネルギー、
人工岩礁、港湾、マリーナ...



非採取型活動

保護レベル

海洋保護区 さまざまな保護レベル

BLUE
AZORES

保護なし

最低限の保護

軽度の保護

高度な保護

完全保護

Fonte: The MPA guide

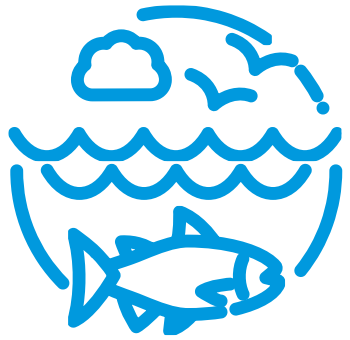
保護が増すほど、生物多様性も増加

-保護

+保護



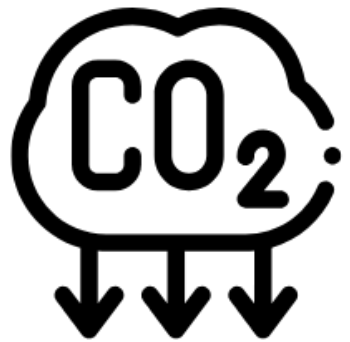
海洋保護区のメリット



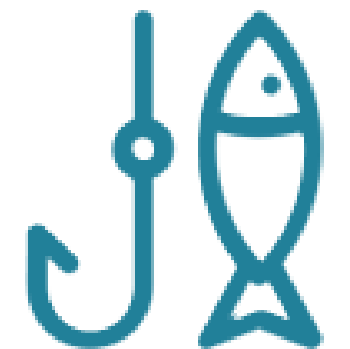
海洋生物と生物多様性の
保護



生息地の回復



気候変動と闘う



漁業へのメリット



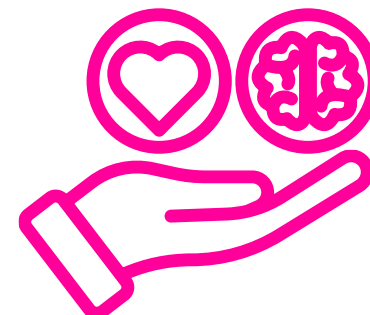
沿岸保護



観光と地域経済

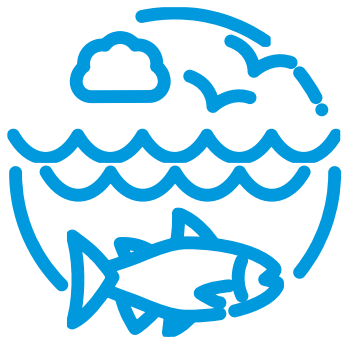


文化遺産の保存



健康とウェルビーイング

海洋保護区のメリット



海洋生物と生物多様性の保護

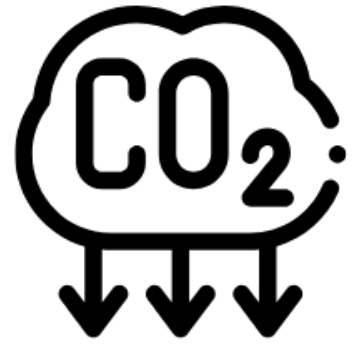
- 海洋生物は生き、繁殖し、繁栄できます。
- 種や生息環境の多様性が高まります。
- 魚の数は4～5倍に増えることがあります。個体が成長し、年を重ねて大きくなり、より多くの子孫を残すため。
- この数の増加により、個体は海洋保護区(MPA)から周辺区域へ移動できるようになります。



生息地の回復

- 海洋保護区(MPA)は、絶滅の危機に瀕した生息地を保護・回復するために不可欠であり、その中には海洋の健康や気候変動対策にとって極めて重要なものも含まれます。
例：サンゴ礁、塩性湿地、マングローブ林、海草藻場
- 生息地の保護と回復は海洋生物にとって大きな恩恵となります。

海洋保護区のメリット



気候変動と闘う

- 海洋の水と海洋生態系は、大気中のCO₂(地球温暖化の原因となる気体)を蓄えています。
- これは地球全体の気温を調整し、気候変動と戦うのに役立ちます。



漁業へのメリット

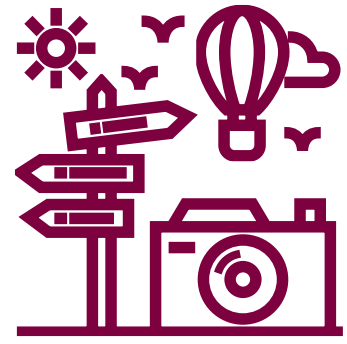
- 海洋保護区(MPA)の周辺では、魚が保護区の外に移動することで魚種資源が増加します。
- より持続可能で環境への負荷が少ない漁法を用いることで、海洋生態系の健全性が向上します。



沿岸保護

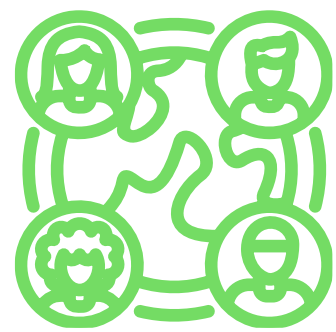
- マングローブ、塩性湿地、サンゴ礁などの海洋生息地が保護されると、それらはより効率的にバリアとして機能し、沿岸地域を嵐や洪水、浸食、そして(気候変動の影響で頻発する)潮流から守ります。

海洋保護区のメリット



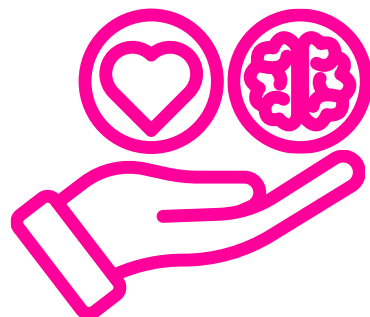
観光と地域経済

- 健全な海は、美しさやダイビング、サーフィン、ホエール・ウォッチングなどのアクティビティを楽しむ人々を引き付けます。
- 持続可能な観光は、地元企業やコミュニティに雇用機会とより高い収入をもたらします。



文化遺産の保存

- 多くの海洋保護区（MPA）は、地域社会にとって文化的・歴史的に重要な場所を含み、伝統的な慣習の保存に役立っています。



健康とウェルビーイング

- 自然は人間の健康とウェルビーイングを改善する鍵です。
- 海は重要な健康面での価値を持ち、心と精神の健康をもたらし、レジャー活動の機会も提供してくれます。

ミニ 30×30 チャレンジ



「ミニ30×30チャレンジ」



世界中の学生たちが海洋保護の
ために行動を呼びかけています



公開書簡の提出 で学生たちが
国連に対し大胆な行動を
求めています

若者の未来がかかっている時こそ、その声をしっかり
聞かねばなりません！

MPAのメリット トップ3に 投票しましょう



トップ3に投票してください
海洋保護区のメリット

MINI 30+30

海洋保護区（MPA）の3つの利点を[X]で選択してください
あなたが最も重要だと感じることは：

- ☐  **海洋生物と生物多様性の保護**
MPAでは、海洋生物が回復し、成長し、繁殖し、繁栄できます。
時間が経つにつれて、種の数も増える可能性があります。
- ☐  **生息地の回復**
MPAは、海洋生態系が再生するために必要な時間と環境を提供します。
- ☐  **気候変動との闘い**
海洋は余分な熱とCO₂排出量を蓄えます。大量の炭素を蓄えることができ
る生態系を守る際、海は気候変動と戦う上で強力な味方となります。
- ☐  **漁業へのメリット**
MPA内で海洋生物の数が増えると、魚が周辺地域に移動するようになり、
その結果、漁獲資源が増加する可能性があります。
- ☐  **沿岸保護**
マングローブ、サンゴ礁、塩性湿地のような生息地が保護されると、これ
らは嵐や洪水、浸食、潮流から沿岸地域を守る防波堤として、より効果的
に機能します。
- ☐  **観光と地域経済**
健全な海は、自然を愛する多くの人々を惹きつけます。持続可能な観光は、
地域社会に新たな雇用機会とより高い収入をもたらします。
- ☐  **文化遺産の保存**
多くのMPAは、地域コミュニティにとって文化的・歴史的に重要な場所を
含んでおり、伝統的な慣習や遺産の保存に寄与しています。
- ☐  **健康とウェルビーイング**
海は重要な医療的価値を持ち、心身の健康や癒しをもたらし、レジャー活
動の機会も提供してくれます。

あなたの一票はとても大切です。ありがとうございました！

国連への公開書簡に ご署名ください



国連への公開書簡



MINI 30x30 チャレンジ－学生たちによる海洋へのウェーブは、世界中の学生による大規模な動員を生み出したグローバルな共同イニシアチブで、2030年までに海の30%を保護するという重要な「30x30」世界目標に焦点を当てています。

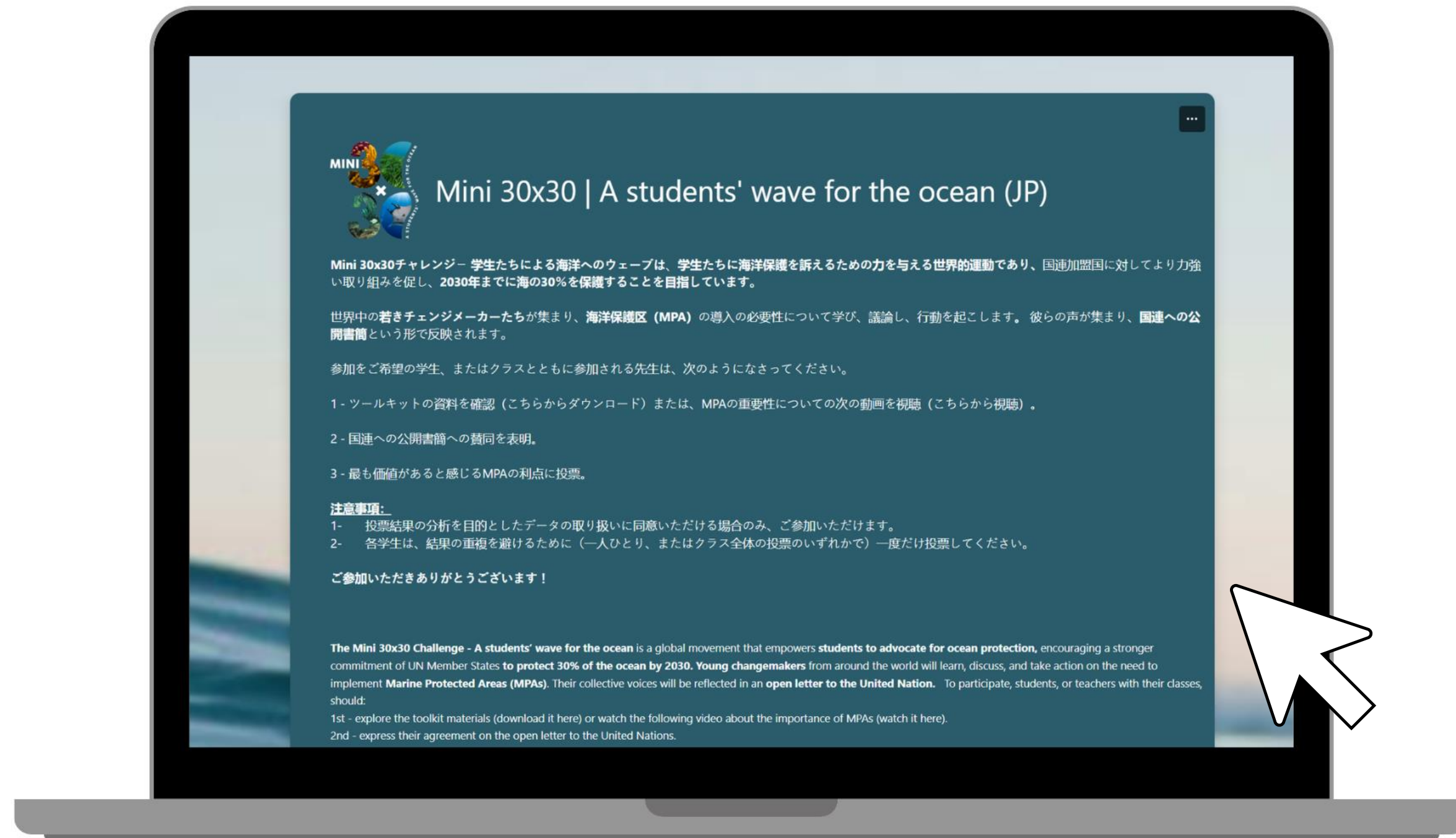
海洋保護区（MPA：Marine Protected Areas）は、海洋保全のための最も強力な効果的な手段の一つです。しかし、現在、世界の海洋のうち何らかの保護下にあるのはわずか8%であり、さらにその中で厳重または完全に保護されているのは2.9%に過ぎません。さらに、MPAの範囲は拡大していますが、効果的に管理されていない地域もあります。各国に対してMPAの数や規模を増やすよう促すだけでは不十分であり、確立された枠組みを実行し、既存の区域をより効果的に管理するための具体的な対策も緊急に求められています。

国連子どもの権利条約および欧州連合基本権憲章によれば、子どもには自分の意見を自由に表明する権利があります。彼らの声は真剣に受け止められ、彼ら自身やその将来に深く関わる問題について議論し決定を下す際には、十分に考慮されるべきです。すべての子どもたちの未来は健全な海にかかっています。そして、世界のリーダーが海の未来に影響を与える重要な決断を下す際には、子どもたちの関心や意見も考慮されなければなりません。

この取り組みと書簡を通じて、学生たちは自らの決意を示し、国連加盟国に対し、クンミン・モントリオール生物多様性枠組のもとで重要な30x30目標の達成を促し、より健全な海とより良い未来へと前進しています。

2025年6月までに、MINI 30x30チャレンジは、すでに27か国302校で9,355人の生徒を動員しています。これは、海洋リテラシーに取り組む幅広い国際パートナーのネットワークによる協力の成果です。多くの学校や先生方が、これらの若いチェンジメーカーたちに海洋保護区についてさらに学び、同世代とこのテーマについて話し合い、最も重要だと考える3つの海洋保護区の利点に投票するという民主的なプロセスに参加

参加申込書



学生たちの声は世界のリーダーたちに届くのでしょうか？

世界のリーダーたちがフォーラムに集まり、地球の未来について決定を下しています：



海洋保全に焦点を当てた国連会議。

UNOC3 – 2025年6月、フランス



気候変動に焦点を当てた国連締約国会議。

COP30 – 2025年11月、ブラジル



SDG14の実施に向けた優先事項に
焦点を当てた国連海洋の10年会議。

このようなフォーラムでは、学生の声が必ず聞かれるべきです！

ミニ30×30チャレンジ
開始

2025年3月

UNOC 3

2025年6月

9355 人の学生
301 校
27 か国
国連への公開書簡

COP30

2025年11月

しかし、チャレンジはここで
終わったわけではありません...

次回カンファレンス:
COP 30

海洋保護区の重要性と、すべての利用者が関与する必要性をより深く理解するための実践的な活動



アクティビティ1

私の海洋保護区で



私の海洋保護区で

目標：さまざまな保護レベルの規則や成果、そして漁業への利点を理解すること。

どうやって？ 異なるグループの生徒たちが、それぞれ自分たちの海洋保護区(MPA)とルールを保有します。

数回の漁を行った後、各グループはそれぞれの海洋保護区に残っている魚の数を比較します。

議論の対象になる問題は、例えば：

- | どのグループが一番多く魚を残しているか？
- | どのグループで競り用容器の魚の数が増加したか？
- | これらの結果は、海洋保護区(MPA)の保護レベルについて何を示しているか？

The background of the entire image is an underwater scene. In the foreground, a vibrant coral reef is visible, with various types of coral in shades of green, yellow, and brown. To the right, a scuba diver in a black wetsuit is swimming towards the right. In the background, above the water surface, a large, rugged, brown rock formation rises from the sea under a clear blue sky. The water surface is visible as a horizontal line across the middle of the image.

アクティビティ2

みんなのための

海洋保護区



みんなのための海洋保護区



目標：さまざまな関係者の立場になり、海洋保護区(MPA)の導入プロセスを理解すること。

どうやって？ 学生には、海洋保護区(MPA)の導入に関するディベートで自分の役割や提示すべき主張が書かれたキャラクターカードが割り当てられます。

討論の後、学生たちは次のことについて話し合います：

- | MPAを導入するために、どのような妥協が必要だったか？
- | 意思決定に至るまでに、彼らはどのような課題に直面したか？
- | 異なる分野がどのように連携してMPAの成功を確実にすることができるか？
- | MPAは、生物多様性の保全や気候変動への復元力強化など、より広範な環境目標にどのように貢献しているか？



今日のあなたの行動で、
海の未来を守りましょう！